

# 第2次安曇野市総合計画

基本構想・後期基本計画 令和5年度～令和9年度

[概要版]



自然、文化、産業が織りなす  
共生の街 安曇野



第2次安曇野市総合計画  
基本構想・後期基本計画  
令和5年4月発行

発行・編集 安曇野市 政策部 政策経営課  
〒399-8281 長野県安曇野市豊科6000番地  
TEL.0263-71-2000 (代表)

# 総合計画について

## 策定の目的

総合計画は、市政運営の基本となる計画であり、各種計画の最上位に位置するものです。

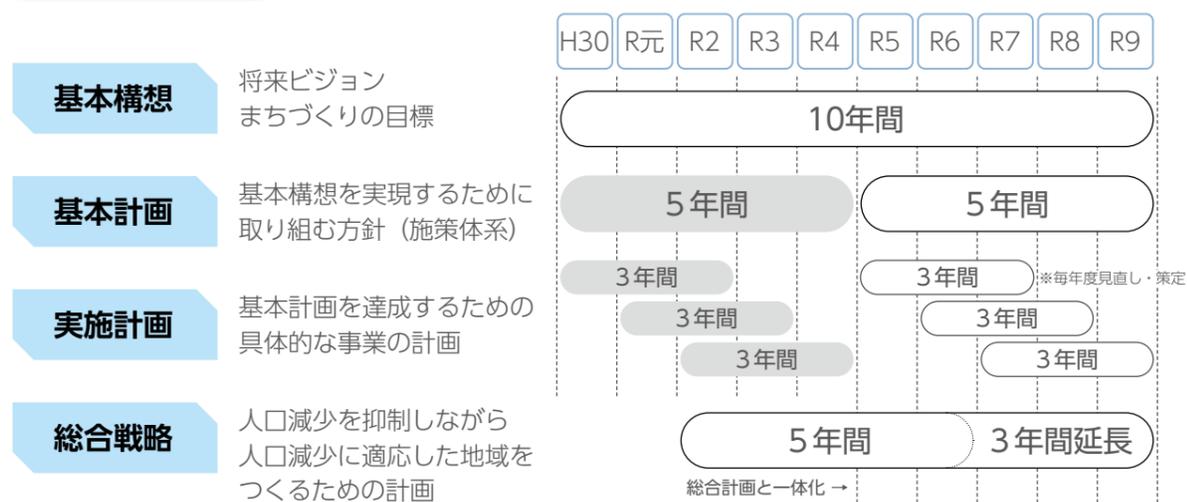
本市では、平成30（2018）年度から令和4（2022）年度までを計画期間とする 第2次安曇野市総合計画 前期基本計画を策定し、市政運営を行ってきました。

この間、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、デジタル技術の進展など社会経済活動や人々の価値観にこれまでにない大きな変化をもたらしました。

本市を取り巻くこれらの環境変化・地域課題に対応し、市民の皆さまとまちづくりの方向性を共有しながら取り組んでいくため、基本構想の見直しを行うとともに、第2次安曇野市総合計画 後期基本計画を策定しました。

また、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間を計画期間としていた「第2期安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、社会情勢の変化に対応するために改訂を行うとともに計画期間を3年間延長し、第2次安曇野市総合計画 後期基本計画に統合することで、一体的に推進していきます。

## 構成と期間



# 本市を取り巻く環境

本計画は、以下の本市を取り巻く環境等を踏まえたうえで策定しました。

また、本計画では、SDGsの達成に向け、各施策とSDGsの17のゴールの関係を明確化することで、施策展開を通じたSDGsの達成を図ります。

- 1 新型コロナウイルス感染症への対応
- 2 激甚化する災害、重要性が増す防災・減災対策
- 3 多様性を尊重し合う共生社会の必要性の高まり
- 4 利便性向上に資するデジタル技術の発達
- 5 SDGsの達成に向けたまちづくりの推進

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 将来ビジョン・まちづくりの目標

## 将来ビジョン

将来ビジョンとは、安曇野市がまちづくりを進めていくうえで、市民の皆さまとともに目指していききたいまちの将来像を示したものです。

**自然、文化、産業が織りなす  
共生の街 安曇野**

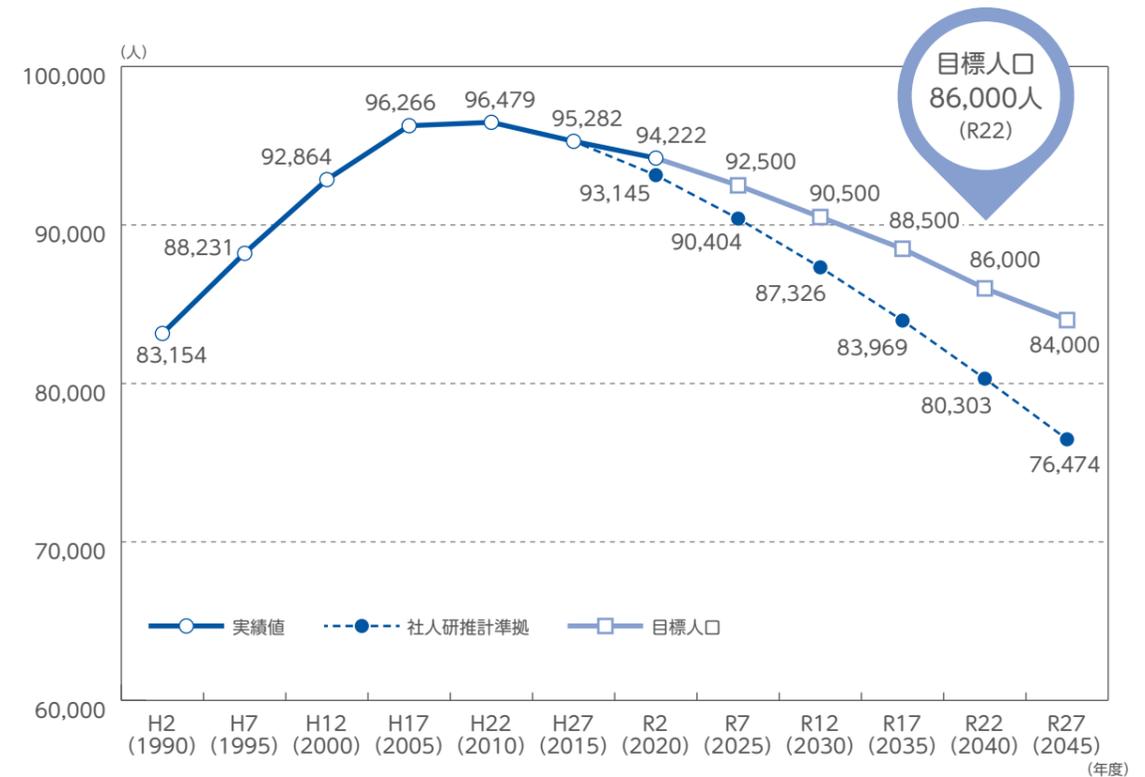
## まちづくりの目標

将来ビジョンを具現化するための目標を次の通り掲げ、総合的かつ計画的に施策の展開を図ります。

- 目標1** いきいきと健康に暮らせるまち
- 目標2** 魅力ある産業を維持・創造するまち
- 目標3** 安全で安心に暮らせるまち
- 目標4** 自然と暮らしやすさが調和するまち
- 目標5** 学び合い 人と文化を育むまち
- 目標6** みんなでともにつくるまち

# 目標人口

- 本市の人口は平成22（2010）年をピークに減少しています。
- 平成27（2015）年の人口をもとにした、国立社会保障・人口問題研究所の人口推計に準拠した推計（社人研推計準拠）によると、人口減少は今後も継続する見通しです。
- 令和2（2020）年の人口は推計値（社人研推計準拠）を大きく上回りました。
- 令和2（2020）年の人口をもとに、合計特殊出生率の向上や子育て世帯の移住受入拡大を実現した場合の将来人口を推計し、この推計結果を踏まえ、目標人口を新たに設定しました。



(資料) 総務省「国勢調査」、安曇野市「安曇野市人口ビジョン[第2版]」（「社人研推計準拠」は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」に準拠した国提供のワークシートに示された推計値）  
 (注) 目標人口は、令和2年度における人口と安曇野市人口ビジョン[第2版]に示された目標人口達成のための条件（合計特殊出生率、社会動態）をもとに推計

# 価値創出プロジェクト

本計画では、安曇野の新たな魅力や価値を創出するとともに、既に存在する数多くの魅力を高め、市内外の方に価値として認識してもらうため、「価値創出プロジェクト」を設定します。

このプロジェクトは、重点的・施策横断的に取り組むものとして位置付けたうえで、実施計画により具体的な事業を推進していきます。

## 誰もが活躍する共生のまち

- 年齢、性別、性的指向、国籍や障がいの有無などの多様性を尊重します。
- 様々な人の活躍を促すことで、まちにさらなる活気を生み出します。

## 選ばれ続けるまち、安曇野

- 子育て世帯や移住者にとって魅力ある生活環境・就労環境を整備します。
- 人口減少対策を講じるとともに、人口減少に適応した地域をつくります。

## AZUMINOブランドの発信

- 安曇野市の魅力・価値を戦略的に国内外に向けて発信します。
- 安曇野市での体験で得られる付加価値を創出します。

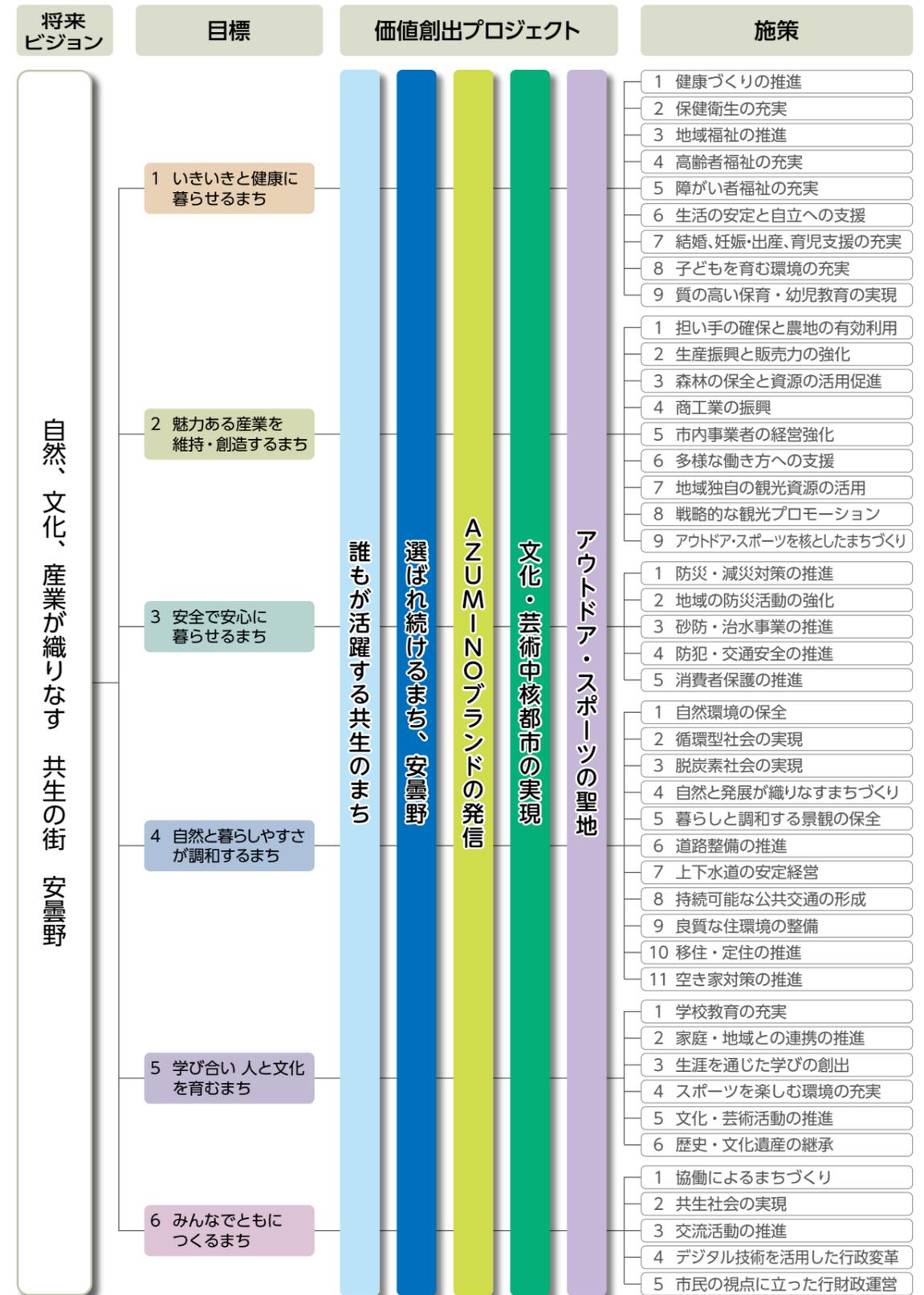
## 文化・芸術中核都市の実現

- 安曇野市の文化・芸術環境を生かした教育を推進します。
- 文化・芸術活動を通じた交流人口を創出するとともに、市内での文化・芸術活動を活性化させます。

## アウトドア・スポーツの聖地

- 豊かな自然を生かしたアウトドア・スポーツ環境を整備し、安曇野を代表するコンテンツとしての確立を目指します。
- アウトドア・スポーツを通じた観光振興や交流活動の促進を図ります。

# 施策の体系図



## 目標1

## いきいきと健康に暮らせるまち

### 健康・医療

#### 施策

- ・健康づくりの推進
- ・保健衛生の充実

#### 新規・特徴的な取組

- ・働き盛りの若い世代が受診しやすい休日健診の実施
- ・市の各部署が連携した、年代に応じた食育の推進
- ・「安曇野市夜間急病センター」の運営



### 福祉

#### 施策

- ・地域福祉の推進
- ・高齢者福祉の充実
- ・障がい者福祉の充実
- ・生活の安定と自立への支援

#### 新規・特徴的な取組

- ・区や住民同士の見守りに関する体制づくり
- ・高齢者の社会参加（学び、スポーツなど）の推進
- ・障がい者の社会参加（芸術、スポーツなど）の推進



### 子育て

#### 施策

- ・結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
- ・子どもを育む環境の充実
- ・質の高い保育・幼児教育の実現

#### 新規・特徴的な取組

- ・結婚生活のスタートに係る経済的な負担を軽減
- ・子育てに関する総合相談窓口の設置
- ・「あづみの自然保育」のブランド化



## 目標2

## 魅力ある産業を維持・創造するまち

### 農林水産業

#### 施策

- ・担い手の確保と農地の有効利用
- ・生産振興と販売力の強化
- ・森林の保全と資源の活用促進

#### 新規・特徴的な取組

- ・住まいや農地の確保などの就農支援の充実
- ・有機農法の推奨により、農産物の生産を支援
- ・里山再生計画「さとぷろ。」の推進



### 商工業・しごと

#### 施策

- ・商工業の振興
- ・市内事業者の経営強化
- ・多様な働き方への支援

#### 新規・特徴的な取組

- ・自然環境や地域の実情を踏まえた企業誘致の推進
- ・市内企業の新製品・新技術の開発を支援
- ・若年層のUIターン就業の促進



### 観光

#### 施策

- ・地域独自の観光資源の活用
- ・戦略的な観光プロモーション
- ・アウトドア・スポーツを核としたまちづくり

#### 新規・特徴的な取組

- ・穂高天蚕糸など安曇野ならではの価値の磨き上げ
- ・新たな観光スタイルに対応したツーリズムの推進
- ・アウトドア・スポーツ環境を市外にPR



## 目標3 安全で安心して暮らせるまち

### 防災・減災

#### 施策

- ・防災・減災対策の推進
- ・地域防災活動の強化
- ・砂防・治水事業の推進

#### 新規・特徴的な取組

- ・宿泊施設などと連携した避難場所の確保
- ・配慮を要する方の迅速な避難を支援
- ・長野県との連携による砂防事業の実施



### 生活安全

#### 施策

- ・防犯・交通安全の推進
- ・消費者保護の推進

#### 新規・特徴的な取組

- ・運転免許返納者に「あづみん」の乗車回数券を配付
- ・様々な主体と連携した通学路の点検
- ・特殊詐欺被害を防ぐために対策機器の設置を補助



## 目標4 自然と暮らしやすさが調和するまち

### 自然環境

#### 施策

- ・自然環境の保存
- ・循環型社会の実現
- ・脱炭素社会の実現

#### 新規・特徴的な取組

- ・水の魅力を発信する「あづみの水結<sup>みづゆい</sup>」制度の推進
- ・屋根置き太陽光発電システムや蓄電池の普及



### 土地利用・景観

#### 施策

- ・自然と発展が織りなすまちづくり
- ・暮らしと調和する景観の保全

#### 新規・特徴的な取組

- ・安曇野北IC（仮称）周辺の土地利用の検討
- ・景観づくり住民協定を締結した組織の支援



### インフラ

#### 施策

- ・道路整備の推進
- ・上下水道事業の安定経営
- ・持続可能な公共交通の形成

#### 新規・特徴的な取組

- ・松糸道路の早期建設及び現道活用区間の早期改良
- ・複数の移動サービスをつなぐ「MaaS」の導入を検討



### 暮らし

#### 施策

- ・良質な住環境の整備
- ・移住・定住の推進
- ・空き家対策の推進

#### 新規・特徴的な取組

- ・移住定住や若年層の地元回帰の促進
- ・空き家を資源として生かすまちづくりの推進



## 目標5

## 学び合い 人と文化を育むまち

### 教育

#### 施策

- ・学校教育の充実
- ・家庭・地域との連携の推進

#### 新規・特徴的な取組

- ・探求的な学びの場「安曇野の時間（仮称）」を導入
- ・対人関係に悩む子が気軽に相談できる環境を整備
- ・保護者や地域住民の学校運営への参加を促進



### 生涯学習

#### 施策

- ・生涯を通じた学びの創出
- ・スポーツを楽しむ環境の充実

#### 新規・特徴的な取組

- ・リカレント教育（学び直し）の推進
- ・電子図書館の活用の推進
- ・親子でスポーツに親しむ機会の創出



### 文化・芸術

#### 施策

- ・文化・芸術活動の推進
- ・歴史・文化遺産の継承

#### 新規・特徴的な取組

- ・アーティスト・イン・レジデンスの推進
- ・公私の美術館や博物館、文化施設の連携を推進
- ・文化財の「活用」による魅力の発信や文化の継承



## 目標6

## みんなでももにつくるまち

### 市民参画

#### 施策

- ・協働によるまちづくり
- ・共生社会の実現
- ・交流活動の推進

#### 新規・特徴的な取組

- ・市民活動サポートセンターの充実による交流の創出
- ・公共施設のユニバーサルデザイン化を推進
- ・農家民宿やアグリワーケーションの展開



### 行財政

#### 施策

- ・デジタル技術を活用した行政変革
- ・市民の視点に立った行財政運営

#### 新規・特徴的な取組

- ・時間と距離に左右されない「デジタル市役所」の実現
- ・全ての市民がデジタルの恩恵を受けられる環境づくり
- ・ふるさと納税を通じた地場産品や工業製品などのPR



